

財 政 事 情

令和6年12月公表



上 天 草 市

ま え が き

ここに公表します「財政事情」は、市民の皆様にも市財政の実態と主要施策などについてご理解いただき、市政の発展にご協力を賜るため、地方自治法第243条の3第1項及び上天草市財政事情の公表に関する条例の規定により、毎年6月と12月の年2回、定期的に公表しているものです。

今回は令和5年度普通会計決算の状況を中心に令和6年度上半期（令和6年9月30日現在）における予算の執行状況、市有財産の状況などについて説明します。

目 次

1 令和5年度の決算状況

(1) 決算の規模	1
(2) 歳入の状況	1
(3) 歳出の状況	3
(4) 地方税等の収入状況	5
(5) 公営事業会計及び公営企業会計の状況	6
(6) 市債及び一時借入金の状況	7

2 令和6年度上半期の予算執行状況

(1) 補正予算の状況	9
(2) 一般会計の予算執行状況	10
(3) 地方税等の収入状況	12
(4) 特別会計及び公営企業会計の執行状況	13
(5) 市債及び一時借入金の状況	14

3 市有財産及び基金の状況

(1) 市有財産の状況	15
(2) 基金の状況	16

1 令和5年度の決算状況

(1) 決算の規模

令和5年度の普通会計の決算額は次のとおりです。

○歳入額 235億9,204万8千円 ○歳出額 222億8,027万円

普通会計とは、全国の自治体と同じ基準で財政状況を比較できるように国が統一したものです。

上天草市では「一般会計・天草四郎ミュージアム特別会計・斎場特別会計・診療所特別会計」の4つが普通会計となります。

◆上天草市の会計の範囲◆

予算	一般会計	特別会計							企業会計		
会計	一般	診療所	斎場	ミュージアム	国保	介護	後期高齢	電気	水道	病院	下水
決算	普通会計				公営事業会計				公営企業会計		

◇普通会計決算額の推移

(単位:千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
歳入	21,558,074	22,945,236	22,639,593	21,861,161	23,592,048
歳出	20,937,094	21,501,990	21,373,166	20,487,805	22,280,270
歳入歳出差引	620,980	1,443,246	1,266,427	1,373,356	1,311,778
翌年度繰越財源	174,535	639,430	309,841	358,857	422,903
実質収支	446,445	803,816	956,586	1,014,499	888,875
単年度収支	△477,500	357,371	152,770	57,913	△125,624
積立金	466,593	222,072	881,345	481,756	511,765
繰上償還	0	0	22,245	0	0
積立金取崩額	1,322,632	853,466	0	0	420,000
実質単年度収支	△1,333,539	△274,023	1,056,360	539,669	△33,859

(2) 歳入の状況

令和5年度の普通会計歳入決算額は235億9,204万8千円(前年度比7.9%増)です。

一般財源の総額は、235億2,964万5千円で、前年度と比べると17億3,856万4千円(8.0%)の増加となりました。

自主財源の総額は62億2,934万円1千円(前年度比5.3%増)で、歳入全体の26.4%を占めています。

一方、依存財源の総額は173億6,270万7千円(前年度比8.9%増)で、歳入全体の73.6%という大きな割合を占めています。

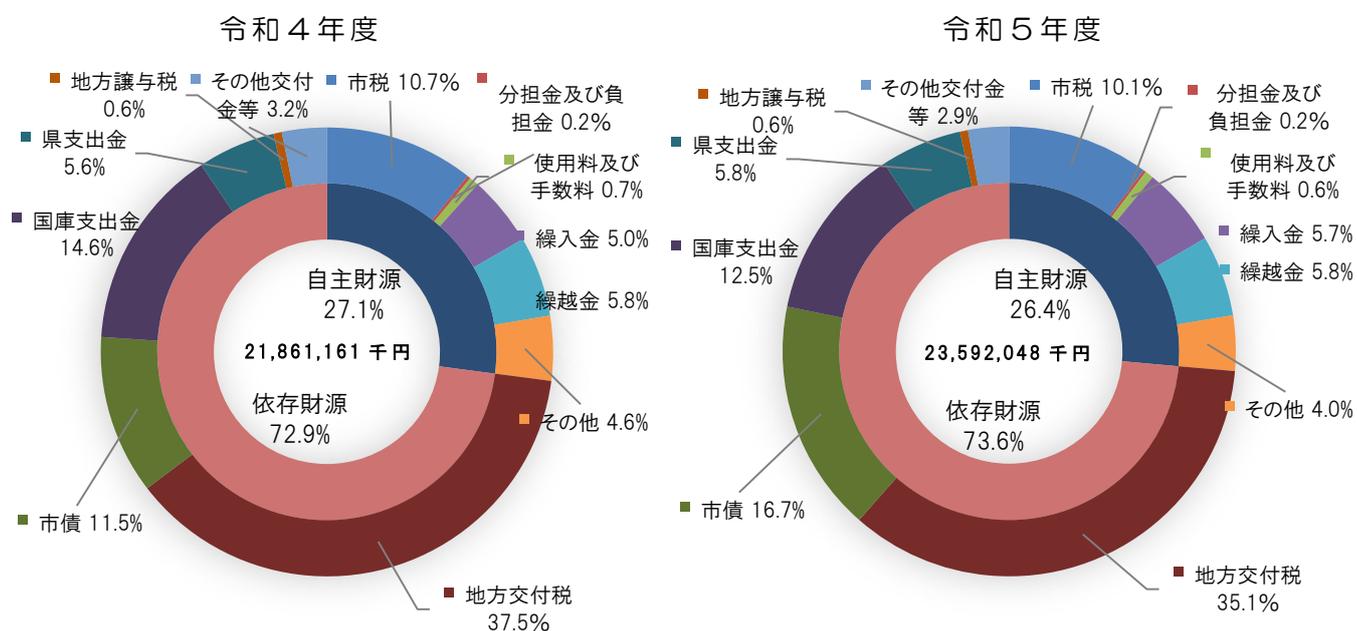
歳入全体が増加した主な要因として、松島総合運動公園改修事業等に係る地方債の増加があげられます。

◇歳入の内訳

(単位：千円、%)

項目		令和4年度		令和5年度		前年度比	
		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	比率
自主財源	市税	2,333,726	10.7	2,382,629	10.1	48,903	2.1
	分担金及び負担金	49,842	0.2	47,519	0.2	△ 2,323	△ 4.7
	使用料及び手数料	151,118	0.7	144,764	0.6	△ 6,354	△ 4.2
	繰入金	1,099,826	5.0	1,346,587	5.7	246,761	22.4
	繰越金	1,266,427	5.8	1,373,356	5.8	106,929	8.4
	その他	1,014,670	4.6	934,486	4.0	△ 80,184	△ 7.9
小計		5,915,609	27.1	6,229,341	26.4	313,732	5.3
依存財源	地方譲与税	133,692	0.6	134,945	0.6	1,253	0.9
	利子割交付金	522	0.0	506	0.0	△ 16	△ 3.1
	配当割交付金	10,037	0.1	7,702	0.0	△ 2,335	△ 23.3
	株式等譲渡所得割交付金	6,881	0.0	7,907	0.0	1,026	14.9
	地方消費税交付金	617,569	2.8	600,396	2.5	△ 17,173	△ 2.8
	ゴルフ場利用税交付金	8,863	0.0	8,700	0.0	△ 163	△ 1.8
	自動車税環境性能割交付金	11,075	0.1	14,625	0.1	3,550	32.1
	法人事業税交付金	37,585	0.2	42,311	0.2	4,726	12.6
	地方特例交付金	9,742	0.0	10,098	0.0	356	3.7
	地方交付税	8,201,770	37.5	8,281,516	35.1	79,746	1.0
	交通安全対策特別交付金	1,352	0.0	1,003	0.0	△ 349	△ 25.8
	国庫支出金	3,185,507	14.6	2,954,970	12.5	△ 230,537	△ 7.2
	県支出金	1,215,513	5.6	1,365,128	5.8	149,615	12.3
	市債	2,505,444	11.5	3,932,900	16.7	1,427,456	57.0
小計		15,945,552	72.9	17,362,707	73.6	1,417,155	8.9
計		21,861,161	100.0	23,592,048	100.0	1,730,887	7.9

(注)：四捨五入により、構成比の計が100%にならない場合があります。



(3) 歳出の状況

令和5年度の普通会計歳出決算額は、222億8,027万円(前年度比8.7%増)です。

歳出は、目的別経費と性質別経費に分けてみるができます。

◇目的別経費

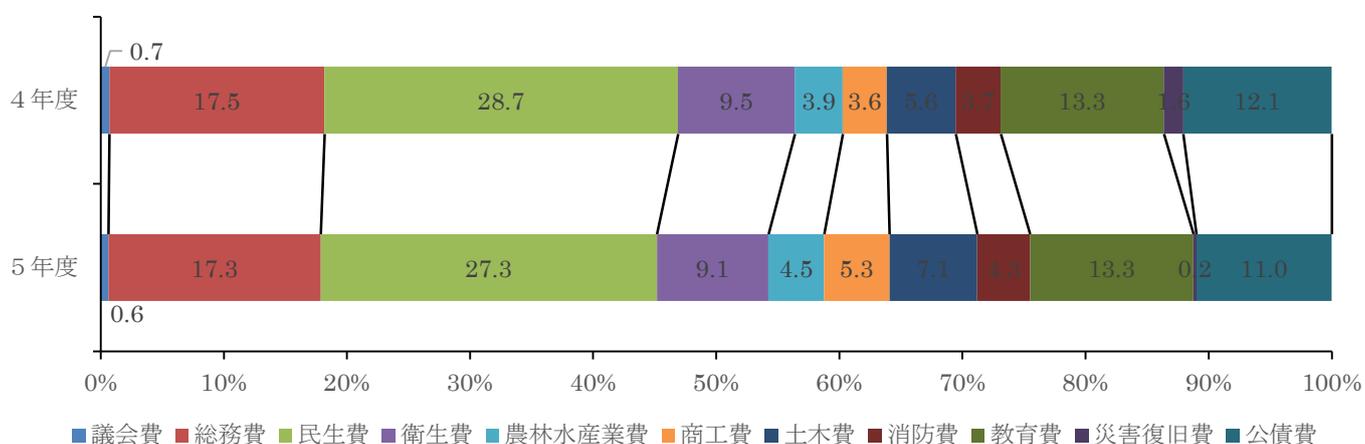
行政活動に掛かった経費を目的別に整理したものです。

内訳をみると、民生費がもっとも多く、次いで総務費、教育費となっています。前年度と比べると災害復旧費が大きく減少し、総務費、民生費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費及び教育費が大きく増加しています。災害復旧費の減少は市道下老岳2号線災害復旧工事の減等、商工費の増加は地域総合整備資金貸付金(ふるさと融資)の増等が主な要因となっています。

(単位:千円、%)

項目	令和4年度		令和5年度		対前年度	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
議会費	144,195	0.7	138,723	0.6	△ 5,472	△ 3.8
総務費	3,579,972	17.5	3,843,480	17.3	263,508	7.4
民生費	5,883,700	28.7	6,084,203	27.3	200,503	3.4
衛生費	1,944,215	9.5	2,019,149	9.1	74,934	3.9
農林水産業費	797,295	3.9	1,005,903	4.5	208,608	26.2
商工費	734,126	3.6	1,185,787	5.3	451,661	61.5
土木費	1,143,986	5.6	1,587,042	7.1	443,056	38.7
消防費	750,161	3.7	958,028	4.3	207,867	27.7
教育費	2,714,920	13.3	2,952,833	13.3	237,913	8.8
災害復旧費	323,844	1.6	55,317	0.2	△ 268,527	△ 82.9
公債費	2,471,391	12.1	2,449,805	11.0	△ 21,586	△ 0.9
合計	20,487,805	100.0	22,280,270	100.0	1,792,465	8.7

(注):四捨五入により、構成比の計が100%にならない場合があります。



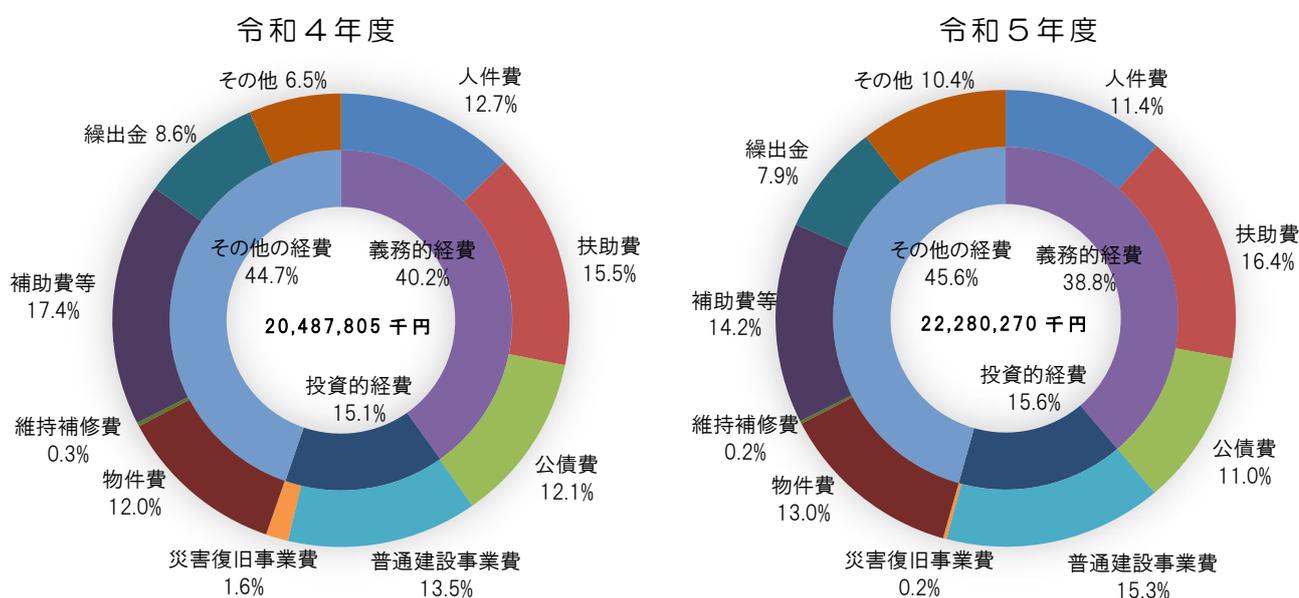
◇性質別経費

性質別分類は、各々の経費を、経済的性質を基準に分類したもので、大きく義務的経費（人件費・扶助費・公債費）、投資的経費（普通建設事業費・災害復旧事業費）及びその他の経費（物件費・維持補修費・補助費等・繰出金・その他）に分けられます。義務的経費の占める割合が高いと投資的経費に支出する余力が少なくなります。

（単位：千円、％）

分類	科 目	令和4年度	令和5年度	対前年度		構 成 比	
		決算額	決算額	増減額	増減率	4年度	5年度
義務的経費	人件費	2,605,020	2,533,982	△ 71,038	△ 2.7	12.7	11.4
	扶助費	3,170,503	3,661,246	490,743	15.5	15.5	16.4
	公債費	2,471,391	2,449,805	△ 21,586	△ 0.9	12.1	11.0
	計	8,246,914	8,645,033	398,119	4.8	40.2	38.8
投資的経費	普通建設事業費	1,115,774	1,676,353	560,579	50.2	5.4	7.5
	単独事業費	1,563,028	1,652,674	89,646	5.7	7.6	7.4
	国県営事業負担金	81,025	90,218	9,193	11.3	0.4	0.4
	小計	2,759,827	3,419,245	659,418	23.9	13.5	15.3
	災害復旧費	323,844	55,317	△ 268,527	△ 82.9	1.6	0.2
計	3,083,671	3,474,562	390,891	12.7	15.1	15.6	
その他の経費	物件費	2,448,586	2,893,667	445,081	18.2	12.0	13.0
	維持補修費	55,298	44,950	△ 10,348	△ 18.7	0.3	0.2
	補助費等	3,555,924	3,154,774	△ 401,150	△ 11.3	17.4	14.2
	繰出金	1,756,145	1,753,107	△ 3,038	△ 0.2	8.6	7.9
	その他	1,341,267	2,314,177	972,910	72.5	6.5	10.4
	計	9,157,220	10,160,675	1,003,455	11.0	44.7	45.6
合計	20,487,805	22,280,270	1,792,465	8.7	100.0	100.0	

（注）：四捨五入により、構成比の計が100%にならない場合があります。



(4) 地方税等の収入状況

令和5年度における地方税及び国民健康保険税収入の決算状況は、下表のとおりです。

(単位：千円、%)

税目	予算現額	調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	未収入額 A-(B+C)	徴収率	
						B/A	前年同期
地方税	2,310,871	2,522,491	2,382,629	18,195	121,667	94.5	94.0
市民税	953,480	1,036,169	1,005,461	1,297	29,411	97.0	96.9
現年課税分	946,921	1,006,847	998,376	0	8,471	99.2	99.2
滞納繰越分	6,559	29,322	7,085	1,297	20,940	24.2	21.0
固定資産税	1,064,165	1,181,781	1,075,619	16,750	89,412	91.0	90.3
現年課税分	1,053,845	1,079,414	1,057,130	4,662	17,622	97.9	97.2
滞納繰越分	10,320	102,367	18,489	12,088	71,790	18.1	9.9
軽自動車税	94,107	96,219	93,227	148	2,844	96.9	96.6
現年課税分	93,481	93,179	92,645	0	534	99.4	99.1
滞納繰越分	626	3,040	582	148	2,310	19.1	16.3
市たばこ税	177,709	184,905	184,905	0	0	100.0	100.0
現年課税分	177,709	184,905	184,905	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0	0.0
鉱産税	49	47	47	0	0	100.0	100.0
現年課税分	49	47	47	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0	0.0
特別土地保有税	0	0	0	0	0	0.0	0.0
現年課税分	0	0	0	0	0	0.0	0.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0	0.0
入湯税	21,361	23,370	23,370	0	0	100.0	100.0
現年課税分	21,361	23,370	23,370	0	0	100.0	100.0
滞納繰越分	0	0	0	0	0	0.0	0.0
国民健康保険税	552,949	659,318	571,982	4,005	83,331	86.8	86.0
現年課税分	533,399	573,998	557,471	6	16,521	97.1	97.2
滞納繰越分	19,550	85,320	14,511	3,999	66,810	17.0	18.6

◇市民一人当たりの税負担額(現年課税分)

$$\text{算式} = \frac{\text{現年課税分調定額}(2,387,762 \text{ 千円})}{\text{令和5年度末人口}(23,995 \text{ 人})}$$

※人口値は住民基本台帳による

年度	令和4年度	令和5年度
税負担額	95	100

※小数点以下は四捨五入

(5) 公営事業会計及び公営企業会計の状況

令和5年度の公営事業会計及び公営企業会計の決算状況は、下表のとおりです。

◇公営事業会計

(単位：千円)

会計		歳入	歳出	差引	翌年度に繰り越す財源	実質収支
公営事業会計	国民健康保険特別会計	4,769,994	4,213,254	556,740	0	556,740
	介護保険特別会計	4,194,481	3,869,938	324,543	0	324,543
	後期高齢者医療特別会計	489,291	475,875	13,416	0	13,416
	電気事業特別会計	115,979	40,281	75,698	0	75,698

◇公営企業会計

(単位：千円)

	水道事業会計		当初予算額	補正額	決算額
	収益的	収入	1,022,164	△ 2,574	1,028,277
支出		1,022,164	△ 2,574	879,493	
資本的	収入	165,473	4,732	155,806	
	支出	682,743	2,798	473,994	
病院事業会計		当初予算額	補正額	決算額	
収益的	収入	3,888,938	78,834	3,960,968	
	支出	3,888,938	78,834	3,786,107	
資本的	収入	174,319	0	158,595	
	支出	306,178	0	301,857	
下水道事業会計		当初予算額	補正額	決算額	
収益的	収入	288,001	0	286,920	
	支出	256,206	0	249,165	
資本的	収入	200,325	0	188,067	
	支出	305,753	0	317,254	

(6) 市債及び一時借入金の状況

◇市債

市債とは、多額の経費を要する建設事業や臨時的な災害復旧費に充てるため、一会計年度(4月1日から翌年3月31日)を越えて行われる長期の借入金のことです。長期にわたって効用が市民に享受されるものに限り、市債を活用しています。(道路・水産基盤の整備、学校改修など)

会計別市債の残高は、下表のとおりです。

(単位:千円)

区 分	令和4年度末 現 在 高 A	令和5年度償還額		令和5年度 発 行 額 C	令和5年度末 現在高 A-B+C
		元金 B	利子		
一 般 会 計	17,905,645	2,357,945	71,980	3,932,500	19,480,200
診 療 所 特 別 会 計	17,871	1,227	34	400	17,044
斎 場 特 別 会 計	203,229	16,936	620	0	186,293
天草四郎ミュージアム 特 別 会 計	14,200	1,014	49	0	13,186
介護保険特別会計	1,533	589	3	0	944
水道事業会計	2,352,859	254,740	29,249	115,000	2,213,119
病院事業会計	1,724,166	192,780	7,044	82,600	1,613,986
下水道事業会計	1,224,947	164,412	15,698	110,300	1,170,835
合 計	23,444,450	2,989,643	124,677	4,240,800	24,695,607

◇一時借入金

一時借入金は、歳計現金(その年度に属する現金)が一時的に不足した場合に、その資金繰りのため、一会計年度内で行われる短期の借入金のことです。

令和5年度における一時借入金は、ありません。

◆用語解説◆

- ▶自主財源…自治体が自主的に得られる財源。この比率が高いほど自立した行政運営ができていることとなる。

[分類:市税、使用料・利用料、寄附金など]

- ▶依存財源…国や県など外部から得られる財源。[分類:地方交付税、市債など]

- ▶一般財源…使途が特定されておらず、自治体の裁量で使用できる財源。

- ▶特定財源…使途が特定されている財源。

- ▶実質収支…形式収支(歳入－歳出)から翌年度に繰越す財源を差し引いたもの。

自治体の財政運営の良否を判断するポイントとなる。

- ▶地方交付税…国税として国が代わって徴収し、一定の合理的な基準によって再分配される税のこと。

自らの税収入だけでは必要な行政サービスを提供できない自治体が多くあり、団体間の地方税収入格差による財源の不均衡を調整する機能を果たす。

- ▶義務的経費…任意に節減することができない経費。この経費が増加すると財政の硬直化を招く。

[分類:人件費・扶助費・公債費]

- ▶投資的経費…道路・橋りょう・公園・学校等の整備に要する経費。

- ▶収益的収支…経営活動に伴って発生する全ての収益と費用を表す。

- ▶資本的収支…建物等の建設・改良や企業債の元金償還などの費用とその財源となる収入を表す。

2 令和6年度上半期の予算執行状況

(1) 補正予算の状況

令和6年度の上半期における一般会計の補正総額は22億5,745万6千円で、9月末現在の予算現額は218億2,879万7千円となりました。

また、特別会計を含めた補正総額は32億4,247万6千円で、9月末現在の予算現額の合計は316億5,323万9千円となりました。

◇一般会計及び特別会計の補正状況

(単位:千円)

会計	令和6年度 当初予算額	6月補正 ※1	9月補正 ※2	9月30日 予算現額	増減額	
一般会計	19,571,341	242,262	2,015,194	21,828,797	2,257,456	
特別会計	国民健康保険特別会計	4,109,412	2,462	556,740	4,668,614	559,202
	診療所特別会計	67,352	0	6,781	74,133	6,781
	介護保険特別会計	3,992,338	0	324,624	4,316,962	324,624
	斎場特別会計	33,995	299	4,284	38,578	4,583
	天草四郎ミュージアム 特別会計	25,257	0	700	25,957	700
	後期高齢者医療 特別会計	560,511	0	13,415	573,926	13,415
	電気事業特別会計	50,557	0	75,715	126,272	75,715
合計	28,410,763	245,023	2,997,453	31,653,239	3,242,476	

※1 当初予算成立後から6月補正予算成立までの予算額

※2 6月補正予算成立後から9月補正予算成立までの予算額

※3 四捨五入により、合計が一致しない場合があります

(2) 一般会計の予算執行状況

令和6年度上半期における収入率は40.5%、支出率は32.8%となりました。

◇歳入

(単位：千円、%)

区分	当初予算額	補正予算額	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入率 (B)/(A)
1 市税	2,314,855	△ 81,750	2,233,105	1,294,658	58.0
2 地方譲与税	132,911	0	132,911	38,695	29.1
3 利子割交付金	1,104	0	1,104	260	23.6
4 配当割交付金	6,751	0	6,751	2,400	35.6
5 株式等譲渡所得割交付金	6,512	0	6,512	0	0.0
6 地方消費税交付金	605,224	0	605,224	353,662	58.4
7 ゴルフ場利用税交付金	8,803	0	8,803	3,331	37.8
8 自動車税環境性能割交付金	12,047	0	12,047	2,114	17.5
9 法人事業税交付金	23,799	0	23,799	25,495	107.1
10 地方特例交付金	8,524	88,669	97,193	96,883	99.7
11 地方交付税	7,813,091	260,512	8,073,603	5,454,882	67.6
11 交通安全対策特別交付金	1,516	0	1,516	550	36.3
12 分担金及び負担金	40,166	1,380	41,546	14,334	34.5
13 使用料及び手数料	99,484	11,000	110,484	46,050	41.7
14 国庫支出金	2,225,972	163,477	2,389,449	441,794	18.5
15 県支出金	1,357,141	17,767	1,374,908	42,850	3.1
16 財産収入	20,699	0	20,699	9,504	45.9
17 寄附金	803,000	0	803,000	82,886	10.3
18 繰入金	1,728,777	87,390	1,816,167	0	0.0
19 繰越金	0	877,107	877,107	877,107	100.0
20 諸収入	218,275	54,335	272,610	69,295	25.4
21 市債	2,142,690	777,569	2,920,259	0	0.0
合計	19,571,341	2,257,456	21,828,797	8,856,750	40.6

◇歳出

(単位：千円、%)

区分	当初予算額	補正予算額	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出率 (B)/(A)
議会費	136,220	179	136,399	66,858	49.0
総務費	2,284,138	△ 19,369	2,264,769	772,661	34.1
民生費	5,899,913	233,067	6,132,980	2,271,187	37.0
衛生費	1,802,239	104,479	1,906,718	769,367	40.3
農林水産業費	851,345	75,791	927,136	198,506	21.4
商工費	899,381	1,032,208	1,931,589	200,690	10.3
土木費	1,263,744	107,015	1,370,759	301,544	21.9
消防費	1,216,548	1,031	1,217,579	444,841	36.5
教育費	1,944,987	5,528	1,950,515	642,364	32.9
災害復旧費	524	42,216	42,740	2,107	4.9
公債費	2,371,620	0	2,371,620	1,214,965	51.2
諸支出金	870,682	680,513	1,551,195	281,036	18.1
予備費	30,000	△ 5,202	24,798	0	0.0
合計	19,571,341	2,257,456	21,828,797	7,166,127	32.8

※補正予算額は予算流用・予備費充用額を含む。

(3) 地方税等の収入状況

令和6年度上半期における地方税及び国民健康保険税の収入状況は、下表のとおりです。

◇地方税等の状況

(単位：千円、%)

	予算現額	調定額 A	収入済額 B	未収入額 A-B	徴収率	
					B/A	前年同期
地方税	2,233,105	2,284,288	1,294,658	989,630	56.7	55.9
市民税	899,041	911,935	464,240	447,695	50.9	51.8
現年課税分	892,386	882,022	459,246	422,776	52.1	53.0
滞納繰越分	6,655	29,913	4,994	24,919	16.7	15.2
固定資産税	1,033,720	1,160,236	651,095	509,141	56.1	53.9
現年課税分	1,020,813	1,070,644	626,768	443,876	58.5	58.0
滞納繰越分	12,907	89,592	24,327	65,265	27.2	10.9
軽自動車税	96,001	96,823	91,787	5,036	94.8	95.1
現年課税分	95,466	93,934	91,511	2,423	97.4	98.0
滞納繰越分	535	2,889	276	2,613	9.6	10.2
市たばこ税	180,666	91,617	75,892	15,725	82.8	83.0
現年課税分	180,666	91,617	75,892	15,725	82.8	83.0
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
鉱産税	54	54	22	32	40.7	40.2
現年課税分	54	54	22	32	40.7	40.2
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
入湯税	23,623	23,623	11,622	12,001	49.2	54.1
現年課税分	23,623	23,623	11,622	12,001	49.2	54.1
滞納繰越分	0	0	0	0	—	—
国民健康保険税	546,358	615,455	216,522	398,933	35.2	35.1
現年課税分	531,674	531,930	207,106	324,824	38.9	38.8
滞納繰越分	14,684	83,525	9,416	74,109	11.3	11.0

(4) 特別会計及び公営企業会計の執行状況

令和6年度上半期における特別会計及び公営企業会計の執行状況は、下表のとおりです。

◇特別会計

(単位:千円、%)

	予算現額	歳入			歳出		
		収入済額	差引額	収入率	支出済額	支出残額	執行率
国民健康保険特別会計	4,668,614	2,532,833	2,135,781	54.3	1,616,267	3,052,347	34.6
診療所特別会計	74,133	22,492	51,641	30.3	14,338	59,795	19.3
介護保険特別会計	4,316,962	1,954,152	2,362,810	45.3	1,627,767	2,689,195	37.7
斎場特別会計	38,578	21,287	17,291	55.2	15,950	22,628	41.3
天草四郎ミュージアム特別会計	25,957	9,952	16,005	38.3	8,874	17,083	34.2
後期高齢者医療特別会計	573,926	249,166	324,760	43.4	89,723	484,203	15.6
電気事業特別会計	126,272	96,372	29,900	76.3	16,248	110,024	12.9

◇公営企業会計

(単位:千円)

公 営 企 業 会 計	水道事業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	1,008,313	0	520,068
		支出	1,008,313	0	292,326
	資本的	収入	363,878	0	59,513
		支出	820,030	0	136,681
	病院事業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	4,002,928	6,835	1,829,258
		支出	4,002,928	6,835	1,602,857
	資本的	収入	207,548	13,815	38,264
		支出	364,739	16,499	245,320
	下水道事業会計		当初予算額	補正額	9月末現在執行額
	収益的	収入	296,481	15,000	159,593
		支出	258,223	15,000	39,502
	資本的	収入	173,024	0	13,273
		支出	284,744	0	78,438

(5) 市債及び一時借入金の状況

◇市債

一般会計、特別会計及び企業会計の市債借入現在高は、232億1,142万9千円(令和6年9月末現在)で、主に9月と3月に定期的な償還を行い、前年度末に比べ14億8,417万8千円減少しています。

会計別市債の残高は、下表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	令和5年度末 現 在 高 A	令和6年度上半期償還額		令和6年度上半期 発 行 額 C	令和6年9月末 現 在 高 A-B+C
		元金 B	利子		
一 般 会 計	19,480,200	1,171,899	43,066	0	18,308,301
診 療 所 特 別 会 計	17,044	487	28	0	16,557
斎 場 特 別 会 計	186,293	8,468	292	0	177,825
天草四郎ミュージアム 特 別 会 計	13,186	507	23	0	12,679
介護保険特別会計	944	294	1	0	650
水 道 事 業 会 計	2,213,119	122,142	13,573	0	2,090,977
病 院 事 業 会 計	1,613,986	103,096	3,156	0	1,510,890
下 水 道 事 業 会 計	1,170,835	77,285	7,231	0	1,093,550
合 計	24,695,607	1,484,178	67,370	0	23,211,429

◇一時借入金

令和6年度上半期における一時借入金は、ありません。

3 市有財産及び基金の状況

(1) 市有財産の状況

◇土地

(単位：㎡)

区分		令和5年度末現在	令和6年 9月末現在	増減	
行政財産	本庁舎	20,049.70	20,049.70	0.00	
	その他の 消防施設・警察	5,131.02	5,131.02	0.00	
	行政施設 その他の施設	31,284.31	31,284.31	0.00	
	公共用財産	学校	289,204.38	289,057.86	△ 146.52
		公営住宅	35,643.05	35,643.05	0.00
		公園	502,226.79	502,226.79	0.00
		その他の施設	954,470.74	954,450.74	△ 20.00
普通財産	山林・原野	6,134,851.29	6,134,851.29	0.00	
	その他	737,392.73	737,423.73	31.00	
	田・畑	0	0	0.00	
	宅地	172,089.15	172,089.15	0.00	
合計		8,882,343.16	8,882,207.64	△ 135.52	

◇建物

(単位：㎡)

区分		令和5年度末現在	令和6年 9月末現在	増減	
行政財産	本庁舎	5,567.48	5,567.48	0.00	
	その他の 消防施設・警察	664.78	664.78	0.00	
	行政施設 その他の施設	4,755.67	4,755.67	0.00	
	公共用財産	学校	68,314.34	68,314.34	0.00
		公営住宅	16,634.10	16,634.10	0.00
		公園	1,541.34	1,541.34	0.00
		その他の施設	49,200.89	47,609.26	△ 1,591.63
普通財産	山林・原野	0	0	0.00	
	その他	0	0	0.00	
	田・畑	0	0	0.00	
	宅地	8,953.20	8,953.20	0.00	
合計		155,631.80	154,040.17	△ 1,591.63	

◆用語解説◆

行政財産…市が直接使用する施設(庁舎・消防施設)・市民が共同利用する施設(学校、公民館、図書館など)

普通財産…行政財産以外のもの。

(2) 基金の状況

令和6年9月末現在高は、前年度末と比べると2億8,103万5,952円増加しました。主な要因は、公共施設マネジメント基金の積み立てを行ったことによるものです。

◇基金残高一覧表

(単位:円)

基金名		令和5年度末 現在高	令和6年9月末 現在高	令和6年4月～令和6年9月末までの増減	
				増	減
1	財政調整基金	4,157,801,460	4,158,578,241	776,781	0
2	減債基金	620,660,545	620,776,500	115,955	0
3	斎場基金	24,331,823	24,331,823	0	0
4	基本財産基金	3,621,613	3,621,811	198	0
5	奨学基金	142,937,147	142,937,147	0	0
6	社会福祉振興基金	50,650,708	50,650,708	0	0
7	まちづくり事業推進基金	7,686,133	7,686,133	0	0
8	地域福祉基金	284,762,480	284,762,480	0	0
9	ふるさと・水と土保全基金	40,368,884	40,368,884	0	0
10	伝統文化継承基金	9,632,922	9,632,922	0	0
11	土地開発基金	352,755,261	352,755,261	0	0
	内 現金	315,460,120	315,460,120	0	0
	内 土地	37,295,141	37,295,141	0	0
	内 貸付金	0	0	0	0
12	国民健康保険基金	332,638,388	332,638,388	0	0
13	介護給付費準備基金	189,144,671	189,144,671	0	0
14	ふるさと応援基金	1,612,247,092	1,612,247,092	0	0
15	天草四郎ミュージアム基金	0	0	0	0
16	環境保全基金	33,137,404	33,137,404	0	0
17	学校教育施設整備基金	96,398,673	136,398,673	40,000,000	0
18	スポーツ振興基金	1,214,585	1,214,812	227	0
19	図書館建設基金	0	0	0	0
20	上天草高等学校応援基金	1,371,480	1,371,736	256	0
21	地域振興基金	526,092,250	526,092,250	0	0
22	高額療養費貸付基金	5,419,567	5,419,567	0	0
	内 現金	4,840,058	4,840,058	0	0
	内 貸付金	579,509	579,509	0	0
23	出産費資金貸付基金	2,000,457	2,000,457	0	0
	内 現金	2,000,457	2,000,457	0	0
	内 貸付金	0	0	0	0
24	上天草市未来への夢をつなぐ 天草五橋奨学金返還金助成基金	11,095,989	11,095,989	0	0
25	公共施設マネジメント基金	747,734,267	987,873,962	240,139,695	0
26	森林環境譲与税基金	15,199,193	15,202,033	2,840	0
27	まち・ひと・しごと創生基金	10,860,008	10,860,008	0	0
計		9,279,763,000	9,560,798,952	281,035,952	0